

これまでの取り組み（民間事業者と連携した形での活性化に向けて）

島崎・浜町ウォーターフロントエリアを
今後の市の活性化に向けた重要拠点と位置づけ、
民間事業者と連携しながら活性化



検討委員会 委員10名
●学識経験者 2名
●関係団体 7名（自治連、
会議所、観光協会、北
都信金、丹海、ピント会、
まごころ市組合）
●市職員 1名

島崎・浜町ウォーターフロントエリアの 活性化に向けた考え方の取りまとめ

令和7年7月 第5回委員会

令和7年6月 第4回委員会

令和7年3月 第3回委員会

令和7年1月 第2回委員会

令和6年7月 第1回
島崎・浜町ウォーターフロント
エリア活性化検討委員会

延べ約200社を調査し
エリア活性化の方向性（民間意向）を
市として把握

令和2年度～5年度
民間意向に基づく
事業化の可能性調査

START

島崎・浜町 ウォーターフロント エリア活性化検討

令和6年11月～令和7年6月
「道の駅のリニューアルを検討していくための調査」を実施

エリア全体を一度に開発するのではなく、エ
リアを3つのグループに分けて、交流拡大
ゾーンについて、増加傾向の道の駅ユー
ザーに応えるべく、「民間を活用した機能拡
充」をまず優先的に検討していく

令和7年11月 市民報告会

現在地

令和7年11月 広報みやづでお知らせ

令和7年10月 民間事業者との対話〔道の駅の
リニューアル等に興味のある事業者15社と対話〕

令和7年8月～10月 市民と市長の座談会等
〔11会場 参加者232名〕

令和7年8月～11月 関連事業者との意見交換
〔12団体 参加者114名〕

道の駅方向性の
取りまとめ

